

工事成績採点の考查項目別運用表

[記入方法] OKであれば□にレマークを、OKでない場合は×マークを記入し、対象外の場合はーを記入する。

令和 2 年 4 月 1 日改訂
土木用 (第3評定者)

別紙-3①

考查項目	a	a'	b	b'	c	d
3.出来形及び出来ばえ I.出来形	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね 50%以内で、下記の「評価対象項目」の 5 項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね 50%以内で、下記の「評価対象項目」の 4 項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね 80%以内で、下記の「評価対象項目」の 4(4) 項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね 80%以内で、下記の「評価対象項目」の 3(3) 項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われおり、測定値が規格値を満足し、a～b' (b～b') に該当しない。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準や規格値を満足せず、不適合に該当する。
※ばらつきの判断は別紙-4 参照 別紙-3 の作成は別紙-5 により行う。						
	主たる工種 (1) _____	(2) _____	(3) _____			
	ばらつき判断の可否	・ばらつき判断できる	・ばらつき判断できない。(いずれかを○で囲む)			
	ばらつき判定 検定項目名 () 規格値の 50% 以内の数 () 〃 80% 以内の数 ()	検定値数 () 点) : : ② 点) : : ③	点) : : ① ② / ① = ③ / ① =	割 (8割以上が該当) 割 (8割以上が該当)		
	ばらつき判定結果	・50%以内	・80%以内	・80%超	(いずれかを○で囲む)	
<p>【評価対象項目】</p> <p> <input type="checkbox"/> 1. 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図表を工夫し、作成されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 不可視部分の出来形が写真・資料等で的確に判断できる。 <input type="checkbox"/> 3. 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 4. 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 5. 出来形管理図、出来形結果表が漏れなく作成されている。 <input type="checkbox"/> 6. □ 5. を満足し、竣工図及び出来形管理図表が検測値に差違なく、適正に作成されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7. 出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. その他 (理由) </p> <p style="margin-left: 20px;"> ① 出来形は、工事全般を通じて評定するものとする。 ② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確認する管理体系である。 ④ その他は、1～7 以外の項目で特に評価する場合などについて、独自に設定するものとする。 </p>						
<p>注 検定結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目 (評価値) だけで評価するものとし、() 内の評価対象項目数とする。</p>						

考査項目	工種	a	a', b	b', c	d
3.出来形及び出来ばえ II.品質	橋梁修理工事	<p><input type="checkbox"/> 評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断する。</p> <p>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</p> <p>※ばらつきの判断は別紙一4参照。 別紙一3の作成は別紙一5により行う。</p>		<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超え不適合に該当する。</p>	
		<p>【評価対象項目】</p> <p>[共通]</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 工事を実施する前に現場調査を十分調査し、実態にあった補修方法を選択し、監督員と協議して行っていること確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 補修時の天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 使用材料の品質及び規格について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 施工状況の経過が写真等で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. クラックや破損が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. その他（理由）</p> <p>[コンクリート補修]</p> <p><input type="checkbox"/> 7. コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質（強度、水セメント比、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、ランプ、空気量等の測定結果が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め方法及び養生方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 鑄汁や鉄筋が露出し鑄が確認されている箇所は、確実に鑄を落とし、防錆材を塗布して補修していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 鉄筋が錆びて鉄筋断面がやせ細っている箇所は、補強鉄筋が実施されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 12. その他（理由）</p> <p>[塗装補修]</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 14. ケレンを入念に実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 15. 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 17. 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 18. 塗り残し、ながれ、しわ等がなく塗装されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 19. 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 20. その他（理由）</p> <p>[舗装補修]</p> <p><input type="checkbox"/> 21. アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 22. プラント出荷時、現場到着時、舗設時毎において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 23. 舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 24. アスファルトの密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 25. アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 26. その他（理由）</p>	<p><input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超え不適合に該当する。</p> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として比率（%）計算の値で評価する。</p> <p>③評価値（%） = 該当項目数（ ） / 対象評価項目数（ ）</p> <p>④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

3.出来形及
び出来ばえ

II.品質

橋補工
梁修工

[高欄補修]

27. アンカーの深さ管理について、設計図書の定めのとおり施工されていることが確認できる。
 28. アンカーチューブにより、既存地覆鉄筋に支障が無いように事前調査が確実に実施されていることが確認できる。
 29. 支柱の配置が適切に行われ、レールの通りが良いことが確認できる。
 30. その他（理由）

[支承補修]

31. 支承の交換に必要な部品等が適正に材料検収され、その記録が整理されていることが確認できる。
 32. 桁のジャッキアップに必要な仮設プラケット等の撤去後の復旧が適正に実施されていることが確認できる。
 33. 無収縮モルタルについて、事前に品質試験（証明書も可）が実施されていることが確認できる。
 34. アンカーボルトの削孔長が、設計図書の定めのとおり施工していることが確認できる。
 35. しゅう座モルタルの仕上げが丁寧であることが確認できる。
 36. その他（理由）

[伸縮装置補修]

37. アンカーの深さ管理について、設計図書の定めのとおり施工されていることが確認できる。
 38. アンカーチューブにより、床版鉄筋に支障が無いように事前調査が確実に実施されていることが確認できる。
 39. 伸縮装置の遊間管理が、設計図書の定めのとおり行われていることが確認できる。
 40. 製品が錆等により腐食していないことが確認できる。
 41. その他（理由）

● 判断基準

		ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評 価 値 値	90 %以上	a	a'	b	a'
	75 %以上 90 %未満	a'	b	b'	b
	60 %以上 75 %未満	b	b'	c	b'
	60 %未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。

調査項目	工種	a 優れている	b やや優れている	c 他の評価に該当しない	d 劣っている
3.出来形及び出来ばえ	改良、舗装工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 3. 構造物等へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 4. 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 5. 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 6. 全体的な美観が良い。</p>		<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d</p>	
III.出来ばえ	橋梁補修工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1. コンクリート補修が確実に実施され、かつ肌が良い。 <input type="checkbox"/> 2. 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 3. 仕上げが丁寧できめ細かい。 <input type="checkbox"/> 4. 表面に凸凹が無く、平滑に仕上げられ、通りが良い。 <input type="checkbox"/> 5. クラックや損傷が無い。 <input type="checkbox"/> 6. 全体的な美観が良い。</p>		<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d</p>	
	落石及び雪害防止工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 3. きめ細かに施工されている。 <input type="checkbox"/> 4. 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 5. クラックが無い。(コンクリート工事が含まれる場合) <input type="checkbox"/> 6. 全体的な美観が良い。</p>		<p>●判断基準</p> <p>該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d</p>	
	電線共同溝工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 3. きめ細かに施工されている。 <input type="checkbox"/> 4. 製品にクラックや欠損が無い。 <input type="checkbox"/> 5. 全体的な美観が良い。</p>		<p>●判断基準</p> <p>該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d</p>	
	維持修繕工事	<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 小構造物等にも細心の注意が払われている。 <input type="checkbox"/> 2. きめ細かに施工されている。 <input type="checkbox"/> 3. 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 4. 全体的な美観が良い。</p>		<p>●判断基準</p> <p>該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d</p>	